

令和2年度第2回庁議議事録

概要

1. 開催日時 令和2年5月15日（金） 午前10時00分～午前10時40分

2. 開催場所 市役所 災害対策本部

3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康子ども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

(幹事)

企画政策課長、秘書課長

(事務局)

危機管理課長、企画政策課担当者

4. 議題等

1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」の策定について

2) 地域防災計画について

3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る県に対する要望について（報告事項）

5. 議題の概要

1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」の策定について

・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」の策定について説明があった。

2) 地域防災計画について

・地域防災計画について説明があった。

6. 会議経過

1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」の策定について

企画部長より、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」における概要や目的、策定スケジュールについて説明があった。

《質問・意見》

都市政策部長： 特に国土強靱化地域計画については、現在、策定に向け取り組んでいる都市計画マスタープラン等の上位計画になると認識している。関連する事業が多くあることから、企画部と情報の共有を図りながら進めていきたい。

都市整備部長： 補助金や交付金の交付条件になるため、早期に策定するよう千葉県から聞いていた。ハード施策だけでなくソフト施策についても影響が想定されることから、全庁的に取り組んでいくことが望ましいと考える。

教育長： 計画策定はどのような視点で取り組むのか。

市長： 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」については、総合計画を基本としながらも新型コロナウイルス感染症等、社会情勢の変化に伴う新たな課題も見据え策定していく。

2) 地域防災計画について

総務部長より、地域防災計画の修正における概要について説明があった。

また、危機管理課長より待避所の開設や運営に係る基本方針と避難所等における感染症対策への基本方針について説明があった。

《質問・意見》

生涯学習部長： 今後マニュアルを作成するとのことだが、第1次待避所になっている公民館の開設・運営に係る人員体制はどう想定しているのか。

危機管理課長： 別途定めるのではなく、直行職員等を想定している。

教育総務部長： 学校は第2次待避所となっているが、令和元年度の台風では最初に2か所、その後5か所開設した経緯がある。また、前回直行職員は地震時のみの対応とのことだった。令和元年度の台風の経験を踏まえ、教育委員会だけでは人員の確保が困難なことから、人員体制について調整していきたい。

環境部長： 市民の方から要望が多かったペット専用待避所について言及された点について、好ましい修正だと考える。

財務部長： 暴風域に入ることが見込まれる際に第1次待避所を開設する基準で示されているが、台風の規模は考慮しないのか。

危機管理課長： 規模については想定していない。開設に当たってはその時の状況に応じて対応していく。

市長： 教育総務部長からも発言があったとおり、令和元年度の台風19号では公民館だけでなく、第1次待避所として一部の学校も開設している。低層や中高層住宅エリアがあることから、地域特性を踏まえ方針を策定すること。

また、直行職員は地震など不測の事態に至急対応するため、市内在住職員を任命しているが、台風については待避所を開設する時間に猶予があることから市外在住職員で対応すること。また、学校を管理している学校教職員にも待避所開設・運営に協力を依頼する旨、方針に記載すること。

その他、盲導犬や介助犬については、ペット専用待避所ではなく待避所に同伴できることを基本方針に明記すること。

3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る県に対する要望について（報告事項）

企画部長より、これまで県に提出した新型コロナウイルス感染症対策に係る要望の概要について報告した。

《質問・意見》

市長： 今後も状況に応じて県や国に対して要望していくとともに、市も市民の方等から要望を受ける立場でもあるため、真摯に対応していくこと。

4) その他

総務部長： 在宅勤務において市のグループワークに接続できる準備が整ったことから、管理職を中心に配布していく予定。

市長： 災害時に対応できるよう職員体制を検討すること。

次回の庁議は、6月10日（水）に開催を予定する。